渋谷
「楽しかった」木工教室
延べ7校で189人が参加

【渋谷・書記・篠木嘉明記】昨年度はコロナ禍のため、渋谷支部が渋谷区建設業人材育成支援センターとして活動を行なってきている区内の小学校での木工教室の取り組みはすべて中止としました。

今年度は昨年の経緯も踏まえ、感染対策でもしっかり対応し、取り組み方法も大幅に見直して、行政の担当者に説明や理解を得ながら開催実施が可能となりました。

具体的には、3密回避の対応で参加児童の人数を減らさずに指導員を従来の約半数に減らす対応を選択し、作業の際の間隔も空けたり、消毒等の対応もしっかりとして臨みました。また、実施対応を全18校の内7校に絞って開催し、細心の注意を払って実施。ケガやトラブルもなく、無事木工教室を終えることが出来ました。

今年度は1年生と2年生という低学年のみを対象に、指導も1対1の実施とならなかったこともあり、所要時間のバラツキや出来上がりの精度にも多少違いも出るなど課題や反省点がありました。

参加した児童たちからは、終了後の参加アンケートで「楽しかった」「またやりたい」等の言葉がたくさんいただけたことや「将来は大工や建築家になりたい」というコメントを書いた参加者もいて、コロナ禍でも実施して良かったとうれしく思うとともに、今後の木工教室の取り組み継続に向けての励みになりました。今回は、夏休み期間における7日で延べ7校189人の参加となりました。

指導する側される側、どちらも真剣な表情

町田
YouTubeでさくらキッチン
簡単ドーナツ作り

【町田・電気・松本栄美子記】後継者世代に「さくら会」の活動を知ってもらおうと、町田支部が始めた「YouTubeチャンネル」を利用して動画配信をすることになりました。ちょうど夏休みだということもあり、「親子クッキング」が良いということに。

例年6月に実施していた料理教室のイベントが今年は出来なかったため、その代わりでもあります。出演するお子さんのリクエストでドーナツ作りに決定。ホットケーキの粉に豆腐をまぜるだけ、食品保存袋を使うので後片付けも楽です。甘みは溶かしたチョコレートなどトッピングで補いました。揚げる時に気をつけないといけないけれど、簡単な手順だったこともあり楽しく作ってくれました。

その様子はYouTube「東京土建町田支部」チャンネルで見ることが出来ますので検索してみてください。

美味しいドーナツ作ってまぁ〜っす♪

前回の「組合活動の部」で特選を受賞した野村明雄さん（日野）の作品

第38回仲間の作品コンクール募集中

【厚生文化部発】今年も恒例の仲間の作品コンクールを開催します。組合員の交流や出番づくりの場とし開催している企画です。

昨年は、180人、全600作品が応募されました。募集期間は、12月末まで、2月〜3月に審査選考を行ない、入選作品を発表します。

今回も文芸の部では①「短歌」、②「俳句」、③「川柳」の3部門とし、一人につき1部門5作品までとします。

写真の部は、①「組合活動」、②「スナップ」、③「風景」、④「課題」の4部門で行ないます。A4サイズまたは六つ切りで応募をしてください。デジタルカメラでの写真も可能です。なお、課題部門のテーマは決まり次第お知らせします。

応募作品は、肖像権・著作権に抵触しないように注意してください。

コンクールのポスターチラシを各支部に配布し、どけん共済会のホームページでもお知らせしていきます。

新宿
思い出を作品に
支部独自でコンクール開催

【新宿・電気通信・関口弘記】コロナ禍で支部のレクも何も出来ないなか、厚生文化部で何か出来ないものかと話し合い、「仲間の作品コンクール」なら家でこの思い出を作品にし、見本を作りました。支部機関紙にも写真入りのチラシを掲載してもらい、応募期間は8月2日から10月15日までにしました。

作品の出来や、工夫などが審査対象となります。どんな思い出の作品が出てくるのか今から楽しみです。

関口さんが作った見本

どけん共済会からのお知らせ

関東自動車共済

団体割引10月から12.5%へアップし、ますます優位に

10月から団体割引が現在の10%から12.5%とアップし、掛け金がさらにお安くなります。10月以降の新規加入者や順次更新を迎える契約者に適用されます。

12.5%にアップした要因は、昨年の共済率（損害率）が低く推移したことや高額な共済金給付案件（事故）がなかったこと、契約台数の減少が少なくなったことなどに起因しています。東京土建のスケールメリットが生かされてます。

また、制度利用者を対象にした提携修理工場もあり、①引取・納車が無料、②代車が無料、③修理後、保証書を発行④共済を使わない修理は10%割引⑤特別料金で車検などの特典もあります。ぜひご利用ください。詳しくは所属の支部にお問い合わせください。

万が一に備え、どけん火災共済に加入しましょう

どけん火災共済は、火災被害だけでなく、落雷・第三者加害行為・自然災害など、幅広い被害を対象として見舞金を給付しています。（原因により認定基準は異なります）「お付き合いで入ったけど、思いがけない被害で給付が出て助かった！」とのお声もいただいています。

相次ぐ自然災害の被害で、保険会社が軒並み火災保険の値上げをするなか、20年間変わらない安い掛金は、自主共済ならではの魅力です。若い人でも、古い家に住んでいても、誰でも加入できる安い掛け金と幅広い保障の、どけん火災に加入しましょう。

どけん地震共済にも入ればさらに安心

地震が原因の火災被害は、地震共済に入らないと保障されません。加入できるのは、どけん火災共済に加入している組合員の自家・借家です。

関東直下の大地震にも備え、海外の再保険マーケットにリスクを分散しているため、大規模震災にも対応した安心運営です。生活再建に役立つ地震共済もあわせて加入しましょう。

今年も5組合キャンペーンやります

2021年12月まで、抽選で素敵なプレゼントが当たるキャンペーンを行ないます。すでに入っている方、これから入る方も対象です。　応募申込書を支部にご提出いただくか、どけん共済会のホームページから直接応募ができます。まだ、「どけん火災・地震共済」を利用していない方は、この機会にぜひ加入してください。

5組合の仲間で 火災＋地震 広げようキャンペーン2021

応募にあたってのご注意

- どけん火災共済の加入者のみ応募できます。（地震共済にご加入の方は、地震賞品も当たるダブルチャンス）
- 応募は1人1回です。複数の応募は無効となります。
- 賞品の発送は2022年2月の予定です。
- 抽選の上、当選発表は発送をもってかえさせていただきます。（当選者の権利は譲渡できません）
- 応募用紙の提出およびお問合せは所属支部にお願い致します。（ホームページから直接応募もできます）

応募の締め切りは2021年12月31日まで

ホームページから応募する方はこちら

どけん共済会HP